

山邊久夫 （山邊） 實業家、歌人。嘉永四年十一月八日石見國生れ、大正九年五月十四日歿（六五—一九二〇）。幼名虎雄、善藏。父は津和野藩士清水格亮、山邊正義の養嗣子となる。明治二年下京、福羽美静、西岡等の塾に學ぶ。十年イギリス留學、十五年滋澤榮一等子と大阪紡績會社を創り、取締役と務長を経て二十一年の社長。大正三年合併で東洋紡績會社となり、社長就任。大日本紡績聯合會委員長を務めた。

追悼歌集『須磨の松風』（大正十年五月）山邊定子 山邊清亮 編刊がある。